

BIG BEN

- p1 日本クラブ、事務所移転でこう変わる
- p2 領事便り：グリーンパークの息吹き
- p3 エッセー：日英のはざままで 第7回
- p3 短信：叙勲・表彰
- p4 日本クラブのイベント&同好会の活動報告他
- p4 目指せ、ヤングマスター！：
日本人学校写生大会の作品から
- p5 同好会案内／お知らせ

新オフィス契約まで秒読み

日本クラブ、事務局移転でこう変わる

日本クラブがサザック地区の現在のオフィスに移転して、早くも来年早々で10年が経過する。契約終了にあたり、新たな場所への移転が決定し、現在新オフィスの契約の最終調整中だ。現時点でわかっている今後の変化についてお伝えする。

現在、予定している新たな移転先は、シティにあるオフィスビルだ。現事務局があるテムズ川南岸サザック地区に比べ、地下鉄、バスともより多くの路線が交わるアクセスのよい場所である。

立地と並び、最も大きな変化として、会議室を所有しなくなることが挙げられる。これは、コロナ禍を経て、イベントのあり方が多様化し、オンラインでのイベントも増えるなか、引き続き独自の会議室を持ち続けることのメリットとデメリットを考慮しての決断であった。

しかし、会員へのイベント会場サポートがなくなるわけではない。移転先となるオフィスビルには、改装したての貸し会議室が完備されており、今後も日本クラブを通じて、予約が可能だ。また、日本クラブからのサポートにより、正規価格よりも割安に提供される。ここを利用する会員にとっては、日本クラブを通して、同じビル内の会議室を借りるという従来通りのプロセスになるため、あまり実質的な変化は感じないかもしれない。

さらに、今後はイベントやセミナー、会議などの会場サポートとして新たなスキームが加わる。それは、同ビル内の貸し会議室だけでなく、会員がイベントなどを開催する際にほかの会場を手配する場合も、事務局に申請

し審査に通れば、一定のサポートが受けられるというもの。サポートの割合などの詳細は、まだ最終調整中だが、これにより今後はより多く



現事務局に併設されているラウンジは、12月中旬まで利用が可能

のロケーションでの会員向けイベントがサポートされることになる。例えば、ロンドンだけでなく、地方でのイベントや、イベント内容により適した会場の手配も、行いやすくなることだろう。

移転の時期は、12月中旬の予定。移行期間を経て、1月下旬から新オフィスでの業務がスタートする計画だ。移行期間中も、もちろん各種連絡の受け付けなど事務局の業務は継続して行われる。ただし、混乱を避けるために、直接の来場よりも、メールや電話での連絡が推奨される。

現在の貸し会議室も、12月22日までは使用可能で、引き続き予約を受け付けている。また、残念ながら新オフィスにラウンジは設置されないため、歓談や待ち合わせにラウンジを使用するならば、12月中旬までが最後のチャンス。ぜひ立ち寄ってみてはいかがだろうか。

※「びっぐべん」次号にて、新オフィスの詳細をお届けします。どうぞ楽しみに。



領事便り

グリーンパークの息吹き



在英國日本国大使館 領事 園部 健治

外務省が毎年10月1日に実施している在留邦人数調査へのご協力をお願いいたします。
また、最近、SNS等を利用した詐欺被害、なりすましによる迷惑行為事案が発生しています
ので概略を説明いたします。

1 海外在留邦人実態調査への協力依頼

外務省では、居住地を管轄している在外公館に提出されている在留届をベースに、毎年10月1日時点での海外在留邦人数を調査しています。

この調査の実施に際しましては、渡航目的を「長期滞在」として在留届を届け出られた方のうち、ご本人、または同居家族のいずれかの方の滞在期間が超過している、または未入力の方に、外務本省から9月1日以降、在留届に記載されたメールアドレスに在留確認のメールが送信されています。

このメールを受信された場合には、メールに記載された方法で、滞在期間の延長、または帰国・転出の手続きをお願いいたします。ご不明の点等ございましたら、大使館在留届担当までご連絡ください*1。

ご協力を宜しくお願いいたします。

2 SNS等を利用した詐欺に関する注意喚起

最近、SNSを通して接触のあった人物から持ちかけられた相続親族不在による遺産譲渡、儲けがあるとの投資勧誘、架空取引案内等を真に受け、送金手数料や税金支払いのために前金が必要であると誘導され手数料を支払ったが、詐欺に遭ったのではないかとの相談が大使館に複数寄せられています。

通常、このようなケースでは、詐欺を行う側が外国政府要人や著名人（王室、政治家等）を名乗ったり、それらの身分証明書や運転免許証等を掲載して相手を信用させることがあります。偽造されたものや第三者の情報が悪用されているのが実情です。また、インターネット上でやりとりが行われることから、詐欺を行う側の実際の居場所が不明なため、警察による立件も困難となっています。

つきましては、SNS上で、一見、「うまい儲け話」を持ちかけられても、疑

いを持って真に受けることなく、反応しないようご注意ください。

3 在英國日本国大使館館員や日本政府機関関係者を名乗る者への注意喚起

日本国内では、政府関係者、警察関係者、親族等を名乗る人物による振り込め詐欺事件が後を絶ちませんが、英国内においても、在英國日本国大使館の館員や日本政府機関関係者でないにもかかわらず、そのように名乗りつつ、企業への就職や情報提供の要求、迷惑行為等を行う人物がいるとの情報が大使館に寄せられています。

本件につきましては、大使館HP*2にも掲載しておりますが、万が一、大使館館員を名乗る者に接して不審に感じるがありましたら、大使館に照会いただきますようお願いいたします*3。

また、迷惑行為等が継続する場合には、必要に応じて当地警察に相談することをお勧めいたします。



園部 健治 (そのべ けんじ)

2022年3月着任。20年ぶり2度目の英国勤務。福島県出身。サンドイッチ、印カレーが好物でクリケット観戦が至福の時間。サンデーペーパーが日曜の娯楽。

*1: [✉ zairyu@ld.mofa.go.jp](mailto:zairyu@ld.mofa.go.jp) ☎ 020-7465-6551 (在留届担当直通)

*2: www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/230414notice.html

*3: [✉ info@ld.mofa.go.jp](mailto:info@ld.mofa.go.jp) ☎ 020-7465-6540

海外居住者は 中途半端な日本人

明治時代の末期に英国を訪れた仏教哲学者の鈴木大拙は「日本も英国もともに四方を海に囲まれた島国である。しかし、英国は海を門とみなし、その向こうには新しい世界があると信じ、日本は海を障壁とみなし、その中にいれば安全だと信じた」と述べている。正に7つの海を支配した英国と300年近くも鎖国をして太平を享受した日本の差を実にうまく言い表していると思う。

この違いは現代になっても残っているのではないだろうか。日本に帰るといつも感じるのは日本人は「日本人」と「外国人」を区別して扱っているということである。私は海外に住む日本人だが、この「中途半端な日本人」はどこに行っても中途半端に扱われる。

コロナ以前に島根県へ旅行したことがある。当時は外国人旅行者を呼ぶことに熱心で、博物館や美術館等で外国人に対して無料サービスや割引があった。私は英国人のワイフと行ったのだが、どこに行っても入場料は彼女は無料とか半額サービスが適用されるが私は全額支払わされた。私も海外に住んでいると言っても、国籍が日本の場合には適用されないとされた。あまりにも杓子定規なので「外国人を連れて来たのは私なのです。外国人を呼びたいのなら、連れてきた人も優遇すべきではないでしょうか」と文句を言ったら、「そういうことは県知事に言ってください」と言われた。

コロナ後に今度は瀬戸内海にある有名なアート島を訪れたが、ちょうど国内旅行奨励の時期で、日本人には宿

泊費が割引になる国のキャンペーンが行われていた。今度こそ私に割引が適用されるのではと期待したが、海外在住の日本人には適用されないと冷たく言われた。一時期外国人に適用されるJRのレイルパスを海外在住の日本人には適用しないようにするということがあったが、あまりにもひどい扱いなので抗議が殺到し、居住国の日本大使館から10年以上の在留証明を取得すれば利用可能になったと聞く。

海外に住む日本人は何が悪いのだろう。日本に税金を払っていないからなのか、政府や警察のコントロール範囲外だからなのか、あるいは勝手に外国に行っている悪い思いをしているとも思っているのだろうか。いい思いをしているラッキーな人もいるかもしれないけれど、ほとんどの人は真面目に働き、言葉や文化の違いを乗り越えて苦勞して生活をしている。海外に住んでいる日本人は土地の人と結婚したり付き合ったりし、中には活動が認められてその国から表彰される人もいる。日本大使館がやらなければならない国と国との交流を草の根レベルで実行しているのも在外日本人である。明治維新から150余年、鈴木大拙が英国を訪れてから100年以上経った現在、果たして日本の国際化はどのくらい進展したのだろうか。

加藤 節雄 (かとう せつお)

ジャーナリスト。東京生まれ。35年間続けた「びっくべん」の編集を2021年で引退し、現在はデボンとロンドンで執筆活動を続けている。英国に関する著書多数。多くの日英交流活動を手掛け、日本の外務大臣表彰、英国のMBE勲章などを受章している。



**アレッシオ・パタラーノ教授
に在外公館長表彰を授与**
キングズ・カレッジ・ロンドンのアレッシオ・パタラーノ教授が、在外公館



長表彰を受賞。6月15日、林肇駐英国日本国大使によって表彰式が行われた。パタラーノ教授は、日英安全保障・防衛協力の分野で長年にわたり研究を行い、欧州における、インド太平洋地域についての理解促進に重要な役割を果たした。

日本クラブ主催の イベントカレンダー

- ◆ 10月8日⑩ ハマースミス日本庭園清掃ボランティア
- ◆ 10月14日⑩ シティ散策ツアー 北編
- ◆ 10月15日⑩ クリサンシマムカップ
- ◆ 10月21日⑩ グリニッジ天文台ツアー
- ◆ 11月11日⑩ 大英博物館ツアー
- ◆ 日程未定 「日英の教育・文化の違い」セミナー



日本クラブのイベント & 同好会の活動報告他

シティ散策ツアー、西編開催

シティ・オブ・ロンドン公認ガイド、坂次健司さんがナビゲーターを務める大人気歴史探索ツアーの「西編」が、9月17日(日)に開催され、29人が参加しました。

今回のツアーは、年に一度、様々な歴史的建造物が特別に一般公開される、ロンドン・オープン・ハウス・フェスティバルに合わせた開催。普段は公開されていないミドル・テンプル・ホールにも入場し、エリザベス1世が食事をしたという長さ9メートルのテーブルを見学。これが1本のオークの木から作られているという、坂次さんの軽妙な解説を聞きながら、エリザベス一世と、彼女の重臣で海賊としても知られたフランシス・ドレークが卓を挟んでいる姿を思い浮かべました。

この他、14ヵ所をめぐり、あっという間にエンバンクメント駅に到着。もっとずっと聞いていたい、という思いを胸に、半日のツアーを終えました。



450年の歴史をもつ
ミドル・テンプル・ホールの内部

交流会 & 同好会通信

■日本クラブ女声合唱団グリーンコーラス

前回の定期演奏会でいただいた、たくさんの心温まるお言葉を励みに、9月の新年度からは、来年の定期演奏会に向けてさらなる技術向上を目指して新曲に取り組んでいます。

10月1日のジャパン祭りでは、幅広い年代の方に楽しんでいただけるよう、日本の懐かしい曲を選曲しました。

[Facebook](https://www.facebook.com/GreenChorusLondon) @GreenChorusLondon [Instagram](https://www.instagram.com/greenchoruslondon) @greenchoruslondon

※随時団員募集中です。詳細、お問い合わせ先は5ページをご覧ください。



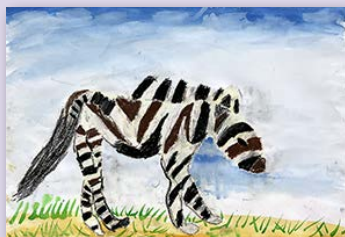
6月24日の定期演奏会にて



目指せ、ヤングマスター！日本人学校写生大会の作品から

日本人学校の恒例行事、写生大会から、昨年度校内表彰された優秀作品をご紹介します。今年度の優秀作品は、9月30日(土)、10月1日(日)に開催される文化祭(児童生徒、保護者のみ入場可)にて発表予定です。

「せかいーのしまうま」(ロンドン動物園)
駒谷 和花 (小2)



わたしのかいた絵の中で
がんばったことは、
かげをかいた所と、毛なみや
目の色など、全部自分が
見えたままかいた所です。
すきな所は、しまうまの
視線と、足をクロスにして
立っている所です。

「すごく大きい」(オスタリーハウス)
瀬川 大樹 (小3)



工夫したところは
かべやまどのかげのところを
こくかいたところ です。
気に入っているところは
しばふのところを水を使って
なめらかにしたことです。
苦ろうしたところは
白い柱の部分です。

「タワーブリッジの夏」(タワーブリッジ)
廣瀬 進 (中2)

タワーブリッジの下にできた
影と頂点との明るさの違いや、
全体的に暗い建物の中に
赤いバスを入れた点が、
とても気に入っています。
水を多めに使い、
絵本のようなタッチで
描きました。



「オスタリーハウス」(オスタリーハウス)
井口 夏乙 (小6)

建物の遠近感とバランスを
とることに苦労しました。
オスタリーハウスのレンガの
一つ一つをていねいに
描きました。影がうすく
なってしまいましたが、曇り
の中でのオスタリーハウスを
うまく表せたと思います。



日本クラブ総会のお知らせ

- ◆ 日 時：12月7日(木)
- ◆ 開催方法：オンライン (TBC)

※ 総会の詳細はメールにてお知らせいたします。メールにてお知らせいたします専用サイトにて、ご出欠をご連絡くださいますようお願いいたします。

日本クラブ新規加入の法人会員

- ◆ SAKI ATAGA CORP

日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆ 月例会：開催中
- ◆ 会 場：Maidenhead Golf Club
- ◆ 問い合わせ：☎07485 083663 (内柴洋一郎)
yo.uchishiba@btinternet.com
随時入会受付中 (申し込みはHPから)

日本クラブ・グリーンコーラス

- ◆ 練習日：毎週月曜日 (10:15 ~ 12:30)
- ◆ 会 場：Trinity Church, Golders Green
- ◆ 問い合わせ：londongreenchorus@gmail.com

日本クラブ・ブリッジ会

- ◆ 開 催：オンライン
- ◆ 問い合わせ：lku.sasaki@gmail.com
(佐々木いく子)

日本クラブ囲碁会

- ◆ 例 会：毎週土曜日 (14:00 ~ 20:00)
- ◆ 会 場：Inn of Court Pub
地下鉄Chancery Lane, Exit 3より直進2分
- ◆ 問い合わせ：☎07956 594040 (田中)
tanaka@gokichi.org.uk

<ご意見ご感想募集>

「びっぐべん」に関する、
ご意見ご感想をお寄せください。
宛先：jimukyoku@nipponclub.co.uk

クラブサロンのご利用について

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大聖堂のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々の店やレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分、ロンドン・ブリッジ駅からは10分の便利な場所にあります。



地図はホームページの「日本クラブご案内図はこちら」をご参照ください。
www.nipponclub.co.uk

* 12月22日まで、会議室の貸し出しをしておりますので、ぜひご利用ください。

● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre

5-11 Lavington Street, Southwark, London SE1 0NZ

* 平日午後6時以降と土曜日は会議室の利用状況により閉館することがあります。

TEL : 020 7921 9490, Email : jimukyoku@nipponclub.co.uk

月曜～金曜：午前10時～午後9時 (事務局は午後6時まで)

土曜：午前10時～午後4時 (事務局は休日)

日曜・祭日は原則休館

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、
学習指導要領に準じた教育を
実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- 整った学習環境
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英会話や英語活動
- 英語検定や漢字検定の実施
- 現地校との交流
- 放課後の楽しい部活動 (5年生以上)
- 通学バス利用可

ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している
子ども達が、日本の国語の勉強をする
「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約40回
- 校舎はアクトン、ブレント、クロイドンの3校舎
- 小学部・中学部・高等部 (学習指導要領に準じたカリキュラム)
- 日本語科



入学・転入学随時受付 TEL : 020 8993 7145

会員の皆様へ年会費のお知らせとお支払いのお願い

◎ 日本クラブは、2023年10月より新年度に入ります ◎

個人会員 には10月初旬に新年度年会費請求書をお送りしますので、銀行送金 (インボイス番号入力必須、Wise不可)、またはデビットカード/クレジットカード (Amexは除く、電話受付可) にてお支払いください。銀行送金・カードでのお支払いが難しい場合は、小切手でも承ります。

なお、法人会員年会費は、日本クラブ理事会での承認に基づき、値上げとなりました。これに伴い、別途ご案内のように個人駐在員の方の年会費も引き上げの対象となりますこと、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

法人会員正会員 の方々には、10月初旬に法人会社ごとにまとめてご請求書を発行します。先般、各社ご担当者様にご連絡しましたとおり、2023年10月 (新年度2023年10月～2024年9月) より法人会員年会費を値上げする運びとなりました。詳細は、インボイス、および別添のご案内を併せてご確認願います。

- ★ 新年度の更新を希望しない方は、退会届をご提出ください。
- ★ ご住所を変更された方は、住所変更届をご提出ください。

2024年度会費 (2023年10月～2024年9月)

会員種別	会員区分	入会単位	年会費
法人会員	正会員	家族	£215
個人会員	駐在員	家族	£215
	一般	家族	£45
	永住者	家族	£25
	同上60歳以上	家族	£15
	学生	個人	£30

ご質問・ご不明点は、下記事務局までお問い合わせください。

Email : m.konotsune@nipponclub.co.uk

TEL : 020 7921 9490

担当 : 此常 (このつね)